

赤塚公園 崖線の植物 観察レポート

2026.4月号

発行：赤塚公園サービスセンター
(観察日 2026.3.2~29) 赤塚公園友の会 <第31号>



ニリンソウ月間に思うこと

それは私たちが守っているのではなく、守られているということ



ニリンソウが
見つめる先は？



キョウリグサ



つらサバソウ



ヤブニンジン



ヤエムグラ

武蔵野台地の北東端に息づく植物たち。それはあたりまえだけどニリンソウだけでなく、豊かさと信じて手にしたものの代わりに失ったものがあるとあらためて気づき、私たちはニリンソウたちにはどう見えているのかな？そんなことを思って歩いていました。



1月に一輪目を観察した**ニリンソウ**。3月末には**各地区**咲き揃いました。こちらは↑萼片7枚！**ヤマブキソウ**の黄色や**ムラサキケマン**の紫など、自然の色彩や豊かな個性に今春も心ふるえました。



ジロボウインゴサク
の成長を見つめる
タチツボスミシ



成長中!



赤ちゃんの**ジロボウ**

あっかい
大人の顔
になった



ジロボウインゴサク



熱い視線で見つめるのこの方は?

～あとがき～ 「熱い視線で見つめるこの方は・・・ヒメウズでした(^^♪」
実は白い部分は萼♪黄色い部分が花弁です。ニリンソウと一緒に赤塚公園の春がみなさまをお待ちしています！(写真・文/自然観察指導員わしみなおこ)